

アルミ製オープン階段 lumist



南海プライウッド株式会社

本社 〒760-0067 香川県高松市松福町1-15-10

首都圏営業グループ 首都圏 第1・2・3チーム TEL(087)825-3621 FAX(087)825-3645

東日本営業グループ 北海道・東北営業チーム TEL(087)825-3632 FAX(087)825-3695

関東甲信越営業チーム TEL(087)806-3660 FAX(087)825-3645

中部営業チーム TEL(087)825-3622 FAX(087)825-3646

西日本営業グループ 近畿営業チーム TEL(087)825-3623 FAX(087)825-3647

中四国営業チーム TEL(087)825-3624 FAX(087)825-3648

九州営業チーム TEL(087)825-3625 FAX(087)825-3649

特需営業グループ 特需 第1・2・3チーム TEL(087)825-3662 FAX(087)825-3669

お施主さまへ

必ずお読みください

■ご使用になる前に必ずこの「取扱説明書」をご一読いただきますよう、お願いいたします。

間違った取り扱いを行ないますと製品の品質劣化や人への損傷につながる可能性があります。本書に従わず取り扱いを行なった場合については、当社での保証はしかねますのでご注意ください。

■お読みになったあとは、大切に保管し必要な時にお読みください。

警告表示の種類と内容

人身事故や財産の損害を未然に防止するために、製品の取り扱いについて次のような警告表示をしています。内容を、ご理解の上、正しく安全にお使いください。

誤った取り扱いをした場合に生じる危険とその程度を、次レベルで説明しています。

本文中に使われている図記号の意味は、次のとおりです。



警告

この表示を無視して誤った取り扱いを行なうと使用者などが死亡または重症を負うことが想定される危害の程度を示す。



注意

この表示を無視して誤った取り扱いを行なうと使用者などが傷害(※1)を負うことが想定されるか、物的損害(※2)の発生が想定される危害・損害の程度を示す。

(※1)傷害とは、治療に入院や長期の通院を要さない、ケガやけど、感電などをさす。
(※2)物的傷害とは、家屋・家財および家畜・ペットなどに関わる拡大損害をさす。



「してはいけない」を示します。



「必ず行なっていただくこと」を示します。

警告



必ず守る



ボルトが緩んだまま使用しない。

長期間で使用している間に、万一ボルトなどが緩んでいた場合は、ただちに六角レンチで締めなおしてください。ボルトが緩んだまま使用しますと、破損や転倒・転落による事故のおそれがあります。ご自身では対処できない場合は、使用を中止して、施工業者様にご連絡またはご相談してください。



禁止



お子様を本製品で遊ばせない。

手摺にぶら下がったり、手摺の上のぼったりしないでください。また、踏板の間や、手摺と踏板の間から手足や顔等を出さないようにしてください。けがの原因となるおそれがあります。特に幼児、子供などを階段の上で遊ばせないでください。階段の隙間から転倒・転落のおそれがあります。親または監督者が幼児や子供に対し注意を促すとともに、教育や監督をしてください。

注意



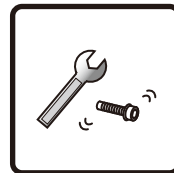
本製品を故意に揺すらない。

階段本体を故意に揺すったり、過度な衝撃を与えたりしないでください。ボルトの緩みやきしみの原因となり、破損につながるおそれがあります。

●製品の特性上多少の揺れが生じますが、強度に影響するものではありません。



禁止



ボルト類を緩めない。

固定されているボルト類は絶対に緩めないでください。製品の破損や、転倒・転落による事故の原因になります。



階段にモノを置かない。

踏板、踊場の上に物を置かないでください。つまずいたり、すべったりして転倒・転落事故の原因になります。

お手入れ

木質部分



日常のお手入れ。
固く絞った雑巾で水拭きしてください。
落ちにくい汚れの場合は、うすめた中性洗剤を使って拭き取ってください。

ご注意

踏板に水分がつきますと大変滑りやすくなりますので充分ご注意ください。



ご注意 ワックスを使用しない。

踏板は木質ですが、すべりやすいワックスをかけると、転倒・転落のおそれがあります。



共通(木質/アルミ/パネル)部分

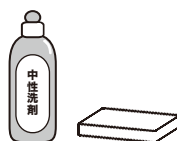
ご注意

シンナー・ベンジン等は製品表面が変色するおそれがありますので、使用はお控えください。



アルミ部分

布スポンジなど柔らかいものを使い、洗剤は必ず中性洗剤を薄めて使用してください。



ご注意

- 洗剤は原液のまま使用しないでください。変色するおそれがあります。
- 家具・床等に使用する溶剤系のクリーニング液や便器・タイルの洗浄剤等の酸性やアルカリ性ものは、アルミ製品の表面を傷めますから、使用しないでください。
- 金ペラや金属ブラシなどの使用は避けてください。

パネル部分

水で200倍程度に薄めた中性洗剤を浸した柔らかい布を絞り、軽く拭き取ってください。



ご注意

- 洗剤は原液のまま使用しないでください。クラックが発生するおそれがあります。
- クレンザーやアルカリ性洗剤、タワシや堅い布は使用しないでください。